

広報

No. 219

くま

平成3年9月15日

発行・編集 国見町企画商工課

お も な 内 容	仮称「国見町観月台公園 文化センター」着工……………2
	9月27日から町政懇談会……………3
	ご長寿おめでとうございます…4～5
	秋の全国交通安全運動……………6
	ふるさとの文化財……………7
	おしらせ……………8～9
	公民館だより……………10～11
	わだい……………12



ゴールを  
目指して

'91 9月

町小学校水泳交歓会は8月9日、町内小学校の6年生全員が参加して、藤田小プールで開かれました。

雨の日が続いた今年の夏休みにもかかわらず、真っ黒に日焼けした児童の皆さんは、大勢のお父さん、お母さんが見守る中、日頃の練習の成果を発揮。男子200メートルリレーをはじめ、4種目に新記録を樹立しました。

# 仮称 「国見町観月台公園 文化センター」着工 ～平成6年3月完成を目指して～

仮称「国見町観月台公園文化センター」の起工式が九月四日、観月台公園内の建設予定地で行われました。この文化センターは、ふるさと創生事業として、さらに国の地域づくり事業の認定を受け建設するもので、総事業費は二十七億三千八百八十万円で、平成六年三月までの完成を目指します。

起工式には富永武夫町長、仲野周一町議会議員、赤塚正男県北行政事務所長をはじめ、県、町、町議会、地権者、工事関係

者など約百三十人が出席しました。神事のおと、富永町長、赤塚県北行政事務所長が力強くさくわ入れ、各代表者が玉ぐしをささげて工事の安全を祈願しました。

敷地面積一三、九〇〇平方メートルに建設される文化センターは、鉄筋鉄骨造り、地上三階、地下一階、塔屋二階建てで、延床面積約五、五〇〇平方メートル。町章をイメージした文化と福祉の複合的なセンター棟と、町木のアカマツをイメージした五百人が収容



▲くわ入れする富永町長(左)と赤塚県北行政事務所長



▲仮称「国見町観月台公園文化センター」完成予想図

### すてきな名称をご提案ください

町民の皆さんに愛され親しまれる施設づくりを基本に、平成6年4月オープンを目指して着工された(仮称)「国見町観月台公園文化センター」の名称をご提案ください。

ご家族皆さんで相談をしながら考えた、たくさんのご提案をお待ちしています。

はがき(うら)

住所	_____
氏名	_____ 年齢 _____
職業(学校名)	_____
〒	_____
名称	_____

### 応募要領

- ◇応募期間 平成3年10月15日～11月14日
- ◇応募様式 官製はがきでご提案ください。
- ◇応募案の決定 応募案はふるさと創生事業懇談会で検討し、決定させていただきます。
- ◇応募先 国見町大字藤田字一丁田二、2の1 国見町役場企画商工課企画調整係

容でできるホール棟に分かれていきます。

センター棟一階には図書室や物産展示・歴史資料室、多目的スペース、二階には児童室や会議室、創作室、三階にはトレーニング室や浴室など、また地階には視聴覚室や調理実習室が設けられます。

ホール棟は、電動式移動いす三〇〇席、移動いす一七〇席を備えた五百人収容の文化ホール、

大会議研修室などが設けられます。

## ご協力ください

大会議研修室などが設けられます。

駐車場等が使用できなくなりません。また、工事期間中の施設利用に際しては、大変ご不便をお掛け致しますが、工事の安全確保のため、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

### 四号取付道路の 完成を祝う

先ごろ完成した国道四号取付道路(町道二一八三号線)の完成祝が町東町内会主催で八月十二日、藤田字沢田地内の現地で行われました。完成には斎藤太助町東町内会長、仲野周一町議会議長、富永武夫町長をはじめ約三十人が出席し、交通安全祈願と道路完成を祝い、テープカットを行いました。

この道路が完成したことによって、国見インターチェンジから小林住宅団地や山崎工業団地に向かう車は、山崎地内の踏切を横断しなくてすむようになり、生活・産業の幹線道路として、大変便利になりました。



▲テープカットで完成を祝う

### 平成 3 年度 町政懇談会日程

月・日	曜	町 内 会	会 場	時 間
9・27	金	小坂・太田川・前田・板橋	太田川公民館	14:00~16:00
9・30	月	泉田上・中・下・鳥取内谷西・東	太田川公民館	14:00~16:00
10・2	水	大字藤田地区	福祉センター	14:00~16:00
10・4	金	大字山崎地区	福祉センター	18:30~20:30
10・11	金	大字森山地区	第4集会所	14:00~16:00
10・14	月	大字石母田地区	石母田公民館	18:30~20:30
10・15	火	大字徳江地区	森江野町民センター	18:30~20:30
10・18	金	大字塚野目地区	塚野目公民館	18:30~20:30
10・22	火	貝田・光明寺	貝田公民館	14:00~16:00
10・25	金	山根・大木戸・高城	高城公民館	18:30~20:30
10・29	火	大枝地区	大枝集会所	18:30~20:30

### 9月27日から

### 町政懇談会

平成三年度の町政懇談会は、九月二十七日から町内十一会場

で開催されます。懇談会は、対話を通して町民皆さんの生の声を今後の町づくりに反映させることを目的に、また、町の重要施策を理解していただく機会として開催しているもので、今年で四回目を迎えます。懇談会には富永町長をはじめ、地元町議会議員、助役、収入役、教育長、各課長が出席します。参加のご案内は町内会長さんより通知をさせていただきます。

### 英語指導頼みます アントニー先生着任

「語学指導等を行う外国青年招致事業」として、県北中学校で英語指導にあたるブレイスウエイト・アントニー先生が八月五日、役場を訪れ、富永町長、蓬田教育長に着任のあいさつをしました。

アントニー先生は、イギリス・ダービー市出身で、パーミンガム大学で法律と経済を学びこの夏卒業したばかりの二十二歳。二学期が始まった八月二十六日からは、イギリスの文化や習慣についての話も交えながら英語の指導にあたっています。とっても気さくなアントニー先生。皆さんも、町内や買い物などで見かけた時は、気軽に声をかけてください。



▲1年間よろしくお願ひします

を掛けてください。

### ふくしま 伝 駅 上位入賞めざし 第一次合宿

「町駅伝競走部」(神津武志部長・部員34名)の皆さんは、十一月二十四日に開催される第三回市町村対抗駅伝競走大会(略称「ふくしま駅伝」)での上位入賞をめざし、八月十日、十一日の二日間、山形県月山で第一次合宿を行いました。

合宿には二十二名が参加し、月山での高地トレーニングをはじめ、起伏ロードなどに汗を流し、チームの輪を深めました。今後は福島市高湯、相馬市で行う二回の合宿をはじめ、合同練習を積み重ね、走力・持久力のアップをはかり、本番での上位入賞をめざします。



▲高地での練習に励む部員の皆さん

# 9月15日～21日 敬老の日・ 老人福祉週間

九月十五日は、「敬老の日」国民こそって長寿をお祝いし、長い間のご苦労に対し感謝をする日です。

私たちの町には、六十五歳以上のお年寄りの方が、四月一日現在二千九十六人で、昨年より百十人多く、高齢者の割合は、町全人口の十七・六パーセントを占めております。

高齢化社会は、全国的な傾向であります、その比率も年々増しております。

町では、九月十一日（水）午前十時から、町民体育館において敬老会が開かれ、七十歳以上一千三百七十九人の方が、ご招待を受け、心ゆくまで、楽しい一日を過ごされました。

長い間、社会に貢献してこら

れましたお年寄りの皆さんのご長寿を寿ぎ、ますますのご健康も、ご健勝を心からご祈念申しあげます。

敬老の日にあたり、まことに  
おめでとうございます。

## 大好きな

### おじいちゃん おばあちゃん

大木戸小五年 高橋 幸恵

おじいちゃんは、かんづめ会社につとめています。朝早く出かけ、夜おそく帰ってくるので、いつもつかれた顔をして来ます。

「いつも大変だな」と思っています。そこで、かたたきをして上げます。すると、気持ちがいいのかつかれていのか、すぐねてしまいます。

おじいちゃんは、ねている時が、一番気持ちよさそうで、「ずっとねさせてあげたいな」と思う時もあります。

ときどき、お酒を飲んで帰ってくる時、おばあちゃんにおこられ、ちよつぱりかわいそうです。

おじいちゃんは、気がきくので、お母さんが、用事をたのむ前に、必要な物を出して置いてくれたりします。そこがおじいちゃんが一番いいところです。買い物でも、近くのお店なら行って来てくれます。

おじいちゃんは、会社でもらったおかしを食べないで、いつも、私と妹にもって来てくれます。

また、ひまになると、田や畑に行つて働きます。あまり休みがなくても、いつも元気です。どうしてかな、と思うことがあります。

それに、だれにでも「先においよ」と何でもゆずつてくれます。ときどき、用事をたのまれ、自転車で藤田に行く時もあります。

そして、みんなに、「助かったあ」と喜ばれます。かん単に言えば、たつ急便みたいなものですね。

おじいちゃんは、家族の人数者です。そんなおじいちゃんがいると、家のなかが、楽しくなつてきます。

おじいちゃんは、足が悪いので、いつも病院に通つています。つえをつきながら、休み休み歩きます。見ている方も「大変だなあ」と思います。足が悪いので、できれば、ながれ星がきたら、「早く、おばあちゃんの足が治ります様に」とお願いしたいぐらいです。

本当に、早くおばあちゃんの足が治つてほしいな、と思つています。

お母さんは、五時半ごろ帰ってくるので、おばあちゃんも一人でお飯のたたくをしてもらいます。一人で、かわいそうだし大変なので、手伝つてあげていただきます。すると、「ありがとう、少しはらくになった」と言つてくれて、とってもうれしくなり、ルンルン気分になります。

おばあちゃんはおしやべりが大好きで、ニュースを見てると、説明して教えてくれます。特に、社会にかかわりがあることを、たくさん何度もくり返して教えてくれます。ありがたいな、と思います。

それに、話を聞いていると、おもしろくてたまりません。けんかをする時、きつくしかられます。

おじいちゃんも、おばあちゃんも、しかることがあるけど、それは私達が悪いときで、本当はともやさしいんです。

おじいちゃんとおばあちゃん、いつまでも、元気であいてくれるといいな、と思います。

## 私の祖父と祖母

大枝小六年 鈴木 智子

私の祖父と祖母は、家族が毎日楽しく暮らしていくために、長年の知恵をしぼりながら、若々しく生活しています。

祖父は、朝早くから畑へ出て、せっせと働いてくれます。そんな働きものの祖父の楽しみは、雨の降る日のお茶飲みです。いつも、自分が心をこめて作った野菜や、果物を持って歩き自慢をしてくるので。

それが楽しみなせいか、最近はいままで以上に、精を出して働いているように見えます。

祖母は、働きもので文芸者です。いつも、祖父以上によく働いて、夜になると、一日の出来事を日記につけています。そのせいか、短文や俳句を読むのが、とてもじょうずです。

姉も弟も私も、小学校へ入学したときに短歌を読んでもらいました。そのときは、むずかしい言葉ばかりが並んでいて、なんのことか、さっぱり分かりませんでした。

しかし、今になって見ると、これは、こういう意味かというのが、わかることも、祖母の気持ちも伝わってきます。

働き者の祖母は、雨が降つて祖父が、お茶を飲みに行つていような時でも、せっせとガラスをみがいたり、その他にもいろいろな仕事をしています。

雨が降るたびにみがかれる私の家のガラスは、いつでも祖母の心といつしよに、かがやいて



国保

被保険者証の更新に

「協力」を

現在皆さんに交付している国民健康保険被保険者証(保険証)は、九月三十日で有効期間が切れ、使用できなくなりま

更新の方法は、各地区担当の国保協力員(母子保健推進員)に提出し、更新を受けることにな

なりますので、次の日程まで国保被保険者証を、協力員宅に届けるようにお願いします。

なお、(労)保険証、(産)保険証の交付を受けている方も、有効期間が切れますので、いっしょに提出してください。

また、保険証を紛失された方は、印鑑を持参のうえ、役場保健課で直接更新となります。

地 区	提出期限
森江野・大枝	9月21日
藤田・山崎	9月22日
小坂・大木戸・石母田	9月23日

■問い合わせ

保健課国保係  
☎852111 内線143

朽木好秋さん  
平舘 浩さん

斎藤正美さんは銀色有功章

五十回以上の献血協力者に贈

られる日本赤十字社の金色有功章が、朽木好秋さん(藤田字町裏9の1)と平舘浩さん(藤田字南69)のお二人に、また、三十回以上の献血協力者に贈られる銀色有功章が、斎藤正美さん(山崎字耕谷1の38)に贈られました。

成分献血に

29人が協力

八月九日、移動採血車が来町し、役場庁舎わきで成分献血を行い、二十九人(申込者は三十人)の方々から協力いただきました。

献血ありがとう

「ございました」

(順不同・敬称略)

〈一般協力〉

斎藤 規雄 斎藤 松男

尾形 広治 阿部 洋一

鈴木 司 菊地 芳昇

〈公立藤田総合病院〉

小林 幸夫

〈コープマート国見〉

本間 都

〈東栄電機〉

佐藤 幸輔

〈国見町商工会〉

大森忠治郎… 吉田とき子

〈国見町役場〉

後藤登美子… 遠藤 喜正

秋の全国交通安全運動

9月21日～30日

あなたと同乗者の命をシートベルトで守りましょう

- 菅野 信昭 引地 由則
- 菊地 弘美 武田 正裕
- 松浦 昭一 吉田 義勝
- 佐藤 克成 佐戸 浩寿
- 羽根 洋一 矢野 幸雄
- 天津 香織 松浦 幸雄
- 八巻 忠義 武田 幹夫
- 菅原 文字 佐藤 和夫

昨年一年間に交通事故で亡くなった人は、一万一千人を超え、過去十五年間で最悪となりました。

なかでも最近増えているのが、自動車乗車中の死亡事故で、シートベルトを締めていれば助かったと思われるケースも多くなります。

九月二十一～三十日は、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。この時期に、改めてシートベルトの大切さと効果を見直してみましよう。

出 6月からは、今年と比べて、ま

思 い 町では、今年と比べて、ま

ふ る さ と の 出 6月からは、今年と比べて、ま

思 い 町では、今年と比べて、ま

ふ る さ と の 出 6月からは、今年と比べて、ま

思 い 町では、今年と比べて、ま

岐阜県大垣市 阿部 三男

広報「くにみ」を初めて拝読しました。

くにみを離れて四十年。そのころ岐阜の大垣まで十八時間もかかった汽車の旅も、今では日帰りができるようになり、時代の流れを感無量に思います。

広報「くにみ」を読んで、忘れかけていた氏名、地名が掲載され懐しく拝読しました。子供の頃、母にしかられなが

時速六十キロの衝撃は、ビルの四階からの落下と同じ時速六十キロで走っている車が、固定された壁にぶつかったときの衝撃は、どのくらいだと思えますか。なんと、ビルの四階屋上(約十四メートルの高さ)から落ちたときの衝撃に等しいのです。これが、時速八十キロで走行していた場合は、実に、二十五メートルの高さから落下したのと同じになります。車に乗るのは、運転している

あなただけではありません。あなたの家族や知人も一緒に乗る必要があります。特に、幼児を車に乗せるときには、チャイルド・シートを常備して、お子さんの安全をしっかりと守ってあげましよう。



阿部三男さん

秋の行業シーズンを前に、「二車に乗っただけシートベルト」を忘れず実践し、あなたと同乗者の大切な命を守ってください。

これからの四季折々のくにみニュースを楽しみにしています。時には旬の、くにみ自慢の郷土料理、特産品の紹介などしていただけたら幸甚に思います。たんが山を思い浮かべながら、国見町ますますの発展を期待しています。

# ふるさとの文化財

86

## 泉田村鎮守 貴船神社

菊池利雄



▲貴船神社

門が山城国(現京都府)の本社より勧請し、村の鎮守となったとある。

また、文久元年(一八六一)の、「幕領泉田村明細帳」にも貴布祢明神があり、山伏福寿院がその別当を勤めていることが知られる。

村の鎮守は水稲栽培を中心に、農耕社会として発展を遂げたわが国では、田起こし・田植・稲刈などの農事には、五穀の豊穡を予祝し収穫を神に感謝する祭祀を行うなど、村落共同体を維持する上でのかかめに位置付けられていたとすれば、寛政年間以前におけるこの村の鎮守は、どこに所在したのであろうか。

梁川天神社の社家である間根家には、信達両郡が伊達氏の本拠地となっていた弘治四年(一五五八)当時、伊達氏の氏神である梁川八幡社が、伊達郡内の神官を支配していた様子を示した「梁川八幡宮祭祀規式写」が伝えられている。その中には「氏神木舟明神右御魂い、禰宜但馬。泉田四拾八丁、弘誓ノ祭り」と書かれたところがみられ、中世においても木舟明神が、泉田郷の鎮守であったことがわかり、創建の時期はさらに古い時代にはさかのぼるとみてよからう。

貴船神社は泉田の足洗の地に鎮座する旧村社で、明治十年代に編さんされた「伊達郡誌」の「泉田村の項や」、「福島県神社明細帳」によれば、「高竈神・間竈神の二柱を祭神とし、寛政年間(一七八九〜一八〇〇)に泉田村の名主であった黒田太郎右衛門が、京都の市街地を流れる賀茂川の上流、源義経ゆかりの鞍馬寺から西に一峰越えた、貴船川沿いの深山幽谷の地にあって、創建の時期は明らかでないが、平安遷都以前といわれ、はじめは木生根・木生峯と書かれ、木の神とされていたが、都が京都に移るとその水源地として、水神を祭るようになったといわれる。

朝廷では祈雨・止雨に、靈験あらたかな神として崇敬され、保延六年(一一四〇)には正一位の極階を授けられており、後にこのような中央で靈威の高い神々が、地方に勧請されるようになっていった。

泉田の貴船神社の創建時期は不明であるが、この村の水神として祭るならば、京都の本宮の例に照らしても、もっと山奥の地がこの神にとってふさわしいような気がするし、もしも筆者の仮説が許されるならば、筆者の神社の南を流れる玉川は、北側を流れる水量の豊富な滝川から、上川原堰によって分水を受け、下流に東北では有数の規模を誇る徳江・塚野目条里水田が開発され、これを耕作する農民達が、上流地に貴船の水神を祭って、豊かな稲の実りを祈願したので、神社の発祥につながったとみてはどうであろうか。

### 老人保健法

## こんなときには 届け出を!

七十歳(寝たきりの人は六十歳)以上の人がお医者さんにかかるときは「老人保健」という制度になります。

この制度は、すでにいずれかの医療保険に加入している人で、七十歳(寝たきりの人は六十五歳)を過ぎると、いままでの医療保険から老人保健に切りかわります。

こんなとき	いつまでに	届出に必要なもの
70歳になったとき	14日以内	印かん・保険証
医療保険が変わったとき	14日以内	印かん・保険証
転入してきたとき	14日以内	印かん・健康手帳
転出するとき	すみやかに	印かん・健康手帳
町内で住所が変わるとき	14日以内	死亡届出義務者が印かん・健康手帳を添えて届ける
死亡したとき	14日以内	印かん・健康手帳を添えて届ける
健康手帳をなくしたとき	すみやかに	印かん・保険証

次のようなことがありましたら、すみやかに届けてください。

■問い合わせ  
保健課国保係  
☎052111 内線143

### 健康講演会

## 開催される

生活様式の欧米化(高脂肪・高タンパク)によって近年、乳がんが増加する傾向にあります。去る八月二十七日、この乳がん予防をテーマとした健康講演会が、町福祉センター講堂で開催されました。

講師に公立藤田総合病院外科部長の原田実先生を迎え、乳がんの自己検診法を中心にスライドを使用した、わかりやすくユニモアあふれるお話しに、参加された六十人のかたがたは熱心に学んでいました。



▲原田先生



### 国見町職員

#### 採用試験案内

平成四年年度の国見町職員(高校卒程度)採用候補者試験を次により行います。

◆試験職種・採用予定人員

一般事務(行政)・若干名  
受験資格

昭和48年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた者で、平成4年3月までに高校卒業見込みの者。

#### ◆試験方法

第一次：教養試験  
第二次：面接及び作文

#### ◆試験の期日・場所

・平成3年10月27日(日)  
午前9時から受付

・福島県自治会館(県庁西隣り) 二次試験については一次試験合格者に通知します。

#### ◆受験手続

・申込用紙は国見町役場で交付します。

・申込用紙に必要事項を記入して国見町役場に提出してください。

さい。受験票を受領したときは、最近6か月以内に撮影した本人の写真(上半身、脱帽正面向き、縦6cm×横4.5cm)をはって、試験当日に必ず持参してください。

#### ◆受付期間

9月1日(日)～9月30日(月) 午前8時半～午後5時

ただし、日曜日、第二、第四土曜日は閉庁ですので受付を行いません。(郵送による申込みは、9月28日までの消印有効)

#### ■問い合わせ

国見町役場総務課  
☎852111 内線121

### 職 業 集 団 福 島 地 方 広 域 市 町 村 園 芸 老 人 ホ ム 組 合 義 護 老 人 ホ ム 組 合

福島地方広域市町村園芸老老人ホーム組合職員(短大卒程度)採用候補者試験を次により行います。

#### ◆試験職種・採用人員

看護婦及び栄養士・若干名  
受験資格

昭和32年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた方

(学歴は問いません)

#### ◆受付期間

9月1日～9月30日

#### ■申し込み・問い合わせ

福島地方広域市町村園芸老

人ホーム組合事務局長  
☎240411

### 国民年金 届け出は 正しく行いましょう

年金受給者の届け出は、誕生日がきたときや氏名が変わった場合などに必要です。

原則として、本人の届け出により行うことになっていますが、届け出が遅れたり、間違いがありますと、年金の記録に不備が生じ、年金の支払いが遅れたり年金が受けられなくなったりします。

届け出は、正しく遅れないようにすることが大切です。

#### ■問い合わせ

住民福祉課年金係  
☎852111 内線135

### 違反建築を なくしましょう

10月11日から17日までの一週間、建設省、福島県では町や関係団体の協力を得て、「違反建築防止週間」を実施いたします。

この週間の目的は、良好な市街地の環境が形成されるよう、また個々の建築物の安全性が確保されるよう理解を深めていただくことです。

また、10月14日には、建築活動の盛んな地区を重点に、一斉公開建築パトロールを行います。みんなで注意して、違反建築をなくしましょう。

### 大切な人に乗せる 点検整備

車を運転するドライバーにとって、年二回の定期点検で車の安全性を確認し、公害を防止するのは大切なことです。車は家族と同じです。愛情がなければ、時には故障することだってあります。そのちょっとしたトラブルが、思わぬ大きな事故を招いてしまうこともあります。

快適で安全なドライブを楽し

むためにも、年二回のスキニングで愛車をやさしくいたわります。 平成3年9月1日～ 平成3年10月31日

#### ■問い合わせ

福島市吉倉字吉田54  
東北運輸局福島陸運支局  
☎4603445

### 募集 自衛官(女子)

自衛隊では、二等陸・海・空士を次のとおり募集します。

#### ◆試験期日

10月7日(月)  
◆試験会場  
郡山市大槻町長右工門林1

郡山自衛隊郡山駐屯地

◆試験科目  
筆記試験・口述試験・身体検査

#### ◆募集期限

9月30日まで

#### ■申し込み・問い合わせ

自衛隊福島募集案内所  
福島市須川町5の5  
☎315529

## 9月

### 今月の納税

(納期限：9月30日)  
固定資産税(第三期)

10月13日～19日

### 秋の行政相談週間

行政相談は、県民の皆さんが国や県、市町村などの行政機関、公庫、N T T、J Rなどの仕事に困って困っていることや要望したいことについて相談に応じ、その解決のお手伝いをするもので、総務庁では行政相談制度の一層の利用促進を図るため、この一週間を「行政相談週間」と定めました。

総務庁福島行政監察事務所では毎日相談に応じていますが、このたび次の日程で「一日合同行政相談所」を開設しますので、行政に関する苦情や要望、意見などお気軽にお申し出ください。

◇日時  
10月22日(火)

## 戸籍の窓口

(8月受付分)

### 出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
西(あかね)	宍戸 喜幸	石母田北
美帆(みほ)	佐藤 建	小坂
乃(あや)	八巻 昭一	大並
夏貴(なつき)	佐藤 寿一	並柳
陽香(はるか)	鈴木 陽	中並
大輔(だいすけ)	阿部 春男	田下
達哉(たつや)	八巻 保一	大南
英美(えいみ)	新井 文英	並柳

### 結婚おめでとうございます

氏名	町内会
千葉 栄治	駅前
バルコット カリアガ ベルナベーツ	フィリピン
佐藤 浩幸	山根
梅宮 美枝子	福島市

### おくやみ申し上げます

氏名	年齢	町内会
齊藤 キミ	65	川内
松浦 繁一郎	96	大木
藤子之吉	84	並柳
妻サタヨ	89	第三
浦タツ	79	大木
村上 英二	64	第八

午前10時～午後3時  
◇場所  
福島ルミネ5階オークルーム  
福島行政監察事務所  
〒341-1000

### ご存じですか?

#### 医薬品副作用被害者救済制度

医薬品は、人の健康の保持増進に欠かせないものですが、その使用にあたって万全の注意を払ってもなお副作用の発生を防止できない場合があります。

医薬品を適正に使用したにもかかわらず副作用による健康被害(入院を必要とする程度の疾病または障害、死亡)が発生した場合に、医療費、医療手当、障害年金、障害児養育年金、遺族年金、遺族一時金及び葬祭料

の諸給付を行い、これにより健康被害者の救済を図ろうとするのが、この救済制度です。制度のしくみを解説したパンフレット及び請求用紙を無料でお送りします。

#### 問い合わせ

〒170東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60

医薬品副作用被害救済・研究振興基金総務部企画課相談係  
☎03-39988-2101

#### 学生募集

### テクノカレッジ郡山

県立郡山高等技術専門学校では、「テクノカレッジ郡山」の愛称で、平成四年四月から科目の新設と教育期間、内容の拡充を進めるとともに、新たに推薦入学制度を導入し、学生募集を行っています。

#### 1.募集系、科

系・科	履修年限	応募資格
機械制御システム系	2年	高校卒業者(優先者)
電気情報システム系	2年	及びこれと同年以上の学力を有する人
自動車整備科	2年	
建築デザイン科	1年	

#### 2.募集期間

推薦入学  
平成3年10月1日～10月18日

#### 3.特典

一般募集  
平成3年11月1日～11月25日

●授業料は無料です。  
●各種国家試験等の受験資格が付与されます。

#### 問い合わせ

福島県立郡山高等技術専門学校  
〒963郡山市上野山5番地  
☎0249441663

## 人口と世帯

9月1日現在(前月比)8月中のうごき

人	男 5,744人 (+5)	転入	17人
	女 6,165人 (+5)	転出	9人
口	計11,909人 (+10)	出生	8人
世帯数	2,983戸 (+4)	死亡	6人



9月 長月(ながつき)	10月 神無月(かんなづき)
20日(金) 動物愛護週間	1日(火) 都市緑化月間
21日(土) 秋の全国交通安全運動	6日(日) 国際協力の日
23日(月) 秋分の日	10日(木) 体育の日
24日(火) 環境衛生週間	11日(金) 全国防犯運動

## 心配ごと相談日

場所: 役場2階相談室 (東側入口からお入り下さい)

時間: 9時～12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

(相談員)

9月25日(水)	樋口 弘・斎藤 洋子
10月5日(土)	菊地 平助・村上ミチ子
10月15日(火)	吉田 三夫・安藤 トヨ



### キャンプ

県北中二年 高橋 美紀

わたしが、ジュニア仲間づくりの二日間のキャンプで一番楽しかったのは、「ナイトハイキング」でした。

暗やみの中で、友達と手をつなぎながら歩いたことが忘れられません。とくに館長さんのお墓の話をきいた後だったし、懐中電灯を忘れたので友達の手助けが頼りだったからです。

それから、暗かつたせいもあったし道が斜面だったので、何度も転んだり、つまづいたりしました。でもそれが、かえって深く印象づけられたなあと思いました。

飯ごう炊はんでは、こげたの



▲つどの丘で

### 婦人・高齢者運動会

幸せとは、一に健康、二に健康。日頃、スポーツ活動の機会が少ない婦人と高齢者の皆さんのために、次のとおり運動会を開きますので、誘いあって多数参加されますようお願いしております。

(記)

- ◇と き…10月10日(体育の日)
- ◇と ころ…藤田小校庭(雨天の時は町民体育館)
- ◇参加資格…婦人と60歳以上の方  
1人でも参加できます。
- ◇種 目…楽しい、新しい種目を準備しております。

### 常勝

### 国見代表

第十回伊達地方スポーツ大会が、九月一日、各町を会場として十種目一斉に行われました。

当町からは、八種目の団体戦に十チーム、四種目の個人戦に男子十九名、女子六名が出場し、剣道、テニスの団体戦で連覇するなど好成績を収めました。成績は次のとおりです。

○剣道

団体戦 優勝 国見町剣友会

個人戦 準優勝 (三連勝)

○テニス

団体戦 優勝 渡辺勝弘

個人戦 準優勝 (五連勝)

個人戦(男子ダブルス) 優勝 渡辺正志 菊地慎一

準優勝 高橋孝 亀岡敏光

個人戦(女子ダブルス) 優勝 吉田まき子 高橋幸江

準優勝 家庭バレーボール 国見バレークラブB

### 公民館図書を返して

公民館では現在、図書の整理を行っています。

平成3年7月1日以前に図書を借りている方は、返してくださるようお願いいたします。

返却時間  
…毎日8:30~21:30

## 行事予定表

月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事	
9	15	日	・少年仲間づくり教室(史跡めぐり)	9	26	木	・中央婦人学級(手編み・クーキづくり)	
			・ゴルフ教室閉講				・成人学級(あつかし山の草花)	
	17	火	・阿津賀志学級グループ活動(書道)				・子ども移動図書館 (藤田小2・おりぞめ・図書貸出)	
			・子ども移動図書館 (小坂小・おりぞめ・図書貸出)				1 火	・子ども移動図書館(森江野小・おり紙)
	19	木	・中央婦人学級(手編み)				2 水	・町長杯争奪ゲートボール大会
			・子ども移動図書館 (藤田小1・おりぞめ・図書貸出)				3 木	・子ども移動図書館(藤田小3・おり紙)
	24	火	・阿津賀志学級(健康体操)				4 金	・阿津賀志学級(交通安全)
			・阿津賀志学級(健康体操)				10 木	・婦人、高齢者運動会
	25	水	・阿津賀志学級(ちぎり絵)				11 金	・子ども移動図書館(藤田小2・おり紙)
			・子ども移動図書館 (藤田小3・おりぞめ・図書貸出)				備 考	・10月9日(水)県立移動図書館あづま号 巡回(14:50 国見町役場前)



### 貝田駅をきれいに

貝田老人クラブ（松田タケヨ会長）の皆さんは八月上旬、貝田駅構内の雑木雑草の刈り払いを行いました。



▲雑草の刈り払いをする貝田老人クラブの皆さん

いに汗を流し、周囲は見送るほどきれいになりました。

### 渡辺君

#### 全国大会に出場

県北中一年の渡辺智徳君は、八月十九日から宮崎県で開かれた第十八回全日本中学校陸上競技選手権大会の一年男子百メートルに出場。伊達郡からただ一人出場した渡辺君は、惜しくも入賞こそ逃がしましたが、全国から集まった強豪を相手に健闘しました。

渡辺君は七月に郡山市で開かれた県中学校陸上競技大会で、全国大会出場の条件となる標準記録ちょうどなどの11秒9の好タイムで優勝しました。出発を前に八月十三日、全国大会出場報告のため役場を訪れ、



▲全国大会でも頑張って

富永町長から「日頃の練習成果を発揮し、ぜひ頑張ってください」と激励を受け、健闘を誓いました。

### ふくしまビッグフェア

#### 町の特産品を紹介

県内九十市町村のふるさと産品を一堂に集めて展示、即売する「91ふくしまビッグフェア」が八月二十三日から二十五日までの三日間、福島市桜木町の福島競馬場で開催されました。各市町村とも自慢の産品を持ち寄り、今年初めて開かれたこの「ふくしまビッグフェア」に、

国見町からはニット製品、川中島白桃、くわこジャム、ずんだ福餅などを出品、町の観光パンフレットや産品パンフレットなどを配布しながら、大勢の来場



▲にぎわうふくしまビッグフェア

### 町に感謝状

国見町は、平成二年度の個人県民税収納成績優良市町村に選ばれ、福島県知事から感謝状が贈られました。

伝達式は去る八月十三日役場町長室で行われ、原田重朗福島県税事務所長から富永町長に感謝状、小林光雄町納税貯蓄組合連合会長に記念の盾が、それぞれ手渡されました。

国見町が優良市町村に選ばれたのは今年で六年連続。今回表彰を受けたことは町民皆さんのはじめ、納税貯蓄組合長さんの税に対する深いご理解とご協力のたまものであり、深く感謝を申し上げます。



▲感謝状を受ける富永町長と小林町納貯蓄会長

### 森江野スポ少

#### 県大会で健闘

第十四回福島県児童ソフトボール大会は八月十二、十三日の二日間、郡山市を会場に開催されました。

県内の三百八十チームの中から勝ち抜いた精鋭十六チームが出場。県北地区代表として出場した森江野スポーツ少年団Aは一回戦、相双地区代表の檜葉スポーツ少年団と対戦、ハッラツとしたプレーを繰り広げましたが、惜しくも敗れました。



▲富永町長に県大会出場を報告する森江野スポ少の皆さん

### 編集日記

○福祉と文化の核を目指し、仮称「国見町親月台公園文化センター」建設が着工されました。その正式名称を募集いたします。多くのご提案をお寄せください。

発行・編集 国見町企画商工課 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁目二の1 電話 九九六一一七 (〇二四五) 八五一二二(代表)